

東商 LADY



創刊号

2001. 10



「健康な日本の創造」 を 目指して

山口信夫

東京商工会議所 会頭
旭化成(株) 会長

女性経営者が持つ豊かな感性と
バイタリテイあふれる行動力が、
新世紀を担う原動力に！

「東商LADY」創刊

この度は、女性機関誌「東商LADY」の創刊、まことにおめでとう
ございます。また、その記念すべき
創刊号の中でご挨拶をする機会を頂
きましたことを光栄に存じます。

女性会の皆様とは副会頭時代から、
園遊会や新年会などご一緒する機
会がありました。その際、女性ら
しい華やかさの中にも経営者として
の厳しさや、漲る情熱がひしひしと
伝わってまいりましたことが、今で
も印象深く残っております。

女性の時代到来

世の中に目を転じましても「男女
共同参画社会の実現」に向けた動き

が本格化しており、また、多数の女
性閣僚が誕生し、注目を浴びている
ことなど、この二十一世紀はまさに
「女性の時代」と言えるのではないで
しょうか。

健康な日本の創造

さて、私はこの度、基本理念とし
て、中小企業が元気で、まさに活気
があふれ、人々が信頼し合い、心豊
かに暮らせ、誇りの持てる社会を目
指す「健康な日本の創造」を掲げま
した。その実現の為に、女性経営
者が持つ豊かな感性とバイタリテイ
あふれる行動力が不可欠であり、こ
の東商に全国商工会議所女性会のリ
ーダー的存在ともいえる女性会が組
織されていることを大変心強く思っ
ている次第です。

新世紀を迎え、商工会議所が果
たす役割はこれまでも増して極め
て大きなものがあります。齋藤会長
をはじめとする東商女性会の皆様
には、商工業の発展と社会福祉の増進
に向けて、より活発な事業活動を展
開されることを期待いたしますと
もに、今後の一層のご発展を心から
祈念申し上げます、私の挨拶とさせてい
ただきます。



東京商工会議所女性会 会長
(株)山翠楼 社長

齋藤朝子

るのではないでしょう。か。
加えて六月の総会でご承認いただき
ました「五〇〇会員体制」を目標
とした組織基盤の強化チーム名は
「パワーアップ二〇〇二」に決定いた
しました。すでにチーム委員にと名
乗り出てくださった会員もおいでに
なり、その意欲に感激いたしております。

皆様の女性会です。今こそ首都東
京の女性会としての存在感を強め、
政府に社会にと提言できる女性会、
会員の皆様がメリットを実感できる
女性会を目指してまいります。
どうぞ皆様の更なるご支援、ご協
力をお願い申し上げます。

凛として変革の力に

東京商工会議所女性会は、昨年十
一月の臨時総会におきまして、新生
女性会として新たなスタートを切り、
十ヶ月余が経過いたしました。この
間、すでにさまざまな活動が行われ
ております。新たに編成された経営
問題、情報ネットワーク及び交流・
広報、社会問題の四つの委員会は意
欲的な委員の方々のご尽力により、
それぞれ本格的な活動が順調に展開
されております。また恒例の新年懇
親会、初めての試みとして親睦とビ
ジネス交流を目的としたネットワー
ク例会も参加会員の皆様にご好評を
いただきました。

これもひとえに小泉名誉会長を始

めとする前役員、諸先輩の皆様なら
びに、現職副会長以下役員の皆様、
そして本会活動の源であります、会
員の皆様のご支援、ご協力の賜物と
深く感謝申し上げます。次第でございま
す。

さて、先般新生女性会の活動スロ
ーガンを会員の皆様にご発案いただ
こうと募集いたしましたところ、予
想以上のご応募があり、七月の役員
会において「凛として 笑顔と感謝
と変革の力」に決定いたしました。

このスローガンを掲げ、二十一世
紀の男女共同参画社会において、東
商本会ともリンクしつつメンバーの
資質の向上をはかるとともに、より
多くの女性経営者の声が集約された
組織となることが重要であると言え

今年度活動方針

(平成13年度東京商工会議所女性会事業計画より)

「会員がメリットを実感できる組織」を目標に新たなる歩みを始めた
女性会では、次のような活動方針を掲げ、首都東京の女性会にふさわ
しいよう商工業の健全な振興発展、社会福祉の増進に努めます。
漲る気力と知力を結集し、魅力ある組織づくりを目指しましょう。
皆様のご協力を宜しくお願い致します。

1. 例会、委員会活動の充実・強化

- ①女性経営者の資質向上に役立つ講演会、視察会の企画実施
- ②情報交換や意見交換を目的とした交流会の実施
- ③機関誌の発行や会員への各種情報の提供
- ④女性経営者としての社会問題への取り組み
- ⑤東商委員会との連携強化
- ⑥女性会独自の調査・研究活動
- ⑦対外的な広報活動の積極的展開

2. 総会、常任理事会、役員会及び新年懇親会の開催

3. 全国商工会議所女性会連合会総会、関東商工会議所女性会連合会総 会への参加・協力

4. 海外視察会への参加・協力

5. 各地女性会との交流

6. 組織基盤の強化

- ①平成14年度末を目標とした500会員体制の構築
- ②相互研鑽を図りながらの結束力強化

手段としてのITをいかにうまく活用するか



副会長
ジュバンスコスム(株) 社長
山崎 登美子

企業に携わるものとして二十一世紀を展望したとき、企業として生き残るためには、財力、信用はもとより、新しい技術、ノウハウの習得が必要不可欠です。我々企業が生き残っていくためには自社が持つ問題点を提示し、会員がお互いに情報を交換し、さらに磨きかけた技術ノウハウを習得するために努力せねばならないでしょう。

ITネットワークはすべての企業にとつて効率化の手段となるだけでなく、新たな付加価値的創造の手段となることが期待されています。しかし、それはあくまでもITは手段の為の道具にしか過ぎないことを認識する必要があります。苦手意識を過大解釈して萎縮してしまうと本来備えている企業や人の大切な特徴を失いかねません。

この大切な特徴こそが唯一の大黒柱であることを見失うようでは何のためITかわからなくなってしまう。私たち個人にはITの牽引役は荷が重すぎますが、それぞれが大切な大黒柱を見失うことのないように水先案内人としてお役に立てればと考えています。

ビジネスのIT化でさらなる女性の社会進出を



委員長
小林運送(株) 社長
小林 栄子

小泉政権において構造改革が叫ばれる中、我々中小企業においてもビジネスモデルの再構築やIT革命をいかに推し進めていくかが喫緊の課題となっています。

上部組織である東商IT推進委員会では「中小企業の経営強化に結びつくIT化の推進」が運営方針として示されました。これを受けて当委員会としては以下の具体的な活動方針を決定致しました。

- 一、IT先進企業の視察会
 - 二、情報化時代を先取りする経営者や専門家の講演会
 - 三、委員対象のパソコン講習会の開催
 - 四、女性会全会員を対象として例会の開催
 - 五、女性会会員名簿の発行
 - 六、女性会ホームページのリニューアル
- ビジネスのIT化は女性の社会進出を促し、今後ますます女性の活動の場が広がることでしょう。将来的には女性の立場から意見、具申を行えるような委員会でありたいと考えております。

女性経営者としての知的、質的レベルアップを目指して



副会長
(株)ビューティトップヤマノ副社長
山野 寿子

新しい世紀に入り変革、激動の時代といわれている今日、副会長を引き受けましたプレッシャーを強く感じております。また、小泉前会長をはじめ前役員の皆様により発展してこられた伝統ある「女性会」の名を汚すことなく、さらに発展させて行かなければと思っております。

「女性の立場から意見、具申できる組織を目指して行く」との会長の方針を受け、他の皆様とともに会長を支えていきたいと思っております。

私の担当する「経営問題委員会」では経営に関するいろいろな問題や悩みなどを考え、勉強し、女性経営者としての知的、質的レベルアップを目指しています。また、難しい勉強ばかりではなく、委員の皆様との交流や親睦なども深めていきたいと思っております。

しかし、何事も会員の皆様のご協力なくしては出来ないことです。「入会してよかった」「参加して良かった」と実感していただける「女性会」となるよう努めていきたいと思っております。

明るく、爽やかな知性と団結力ある委員会



委員長
(株)k.kマネジメント社長
大橋美恵子

全てに大改革を迫られている二十一世紀。「東商女性会」と改称し、経営問題も厳しい苦難の中での受任。

会長との熱意とご意向を解し、副会長のもとに女性会ならではの感性・創意・工夫を結集し務める決意であります。

そこで会員のご要望、調査結果により当面の活動テーマを以下のようにしぼり、活動を進めて参ります。

- 一、税制改革への取り組み
 - 二、男女雇用機会均等社会実現への取り組み
 - 三、公的資金活用術の探求
 - 四、例会企画の実施
 - 五、元気の良い企業の視察
- 会員全体の情熱・意気・協力あってこそ良い方向へ進むことを心して、積極的発言、活動ができる和気あいあいとした雰囲気づくりに努めます。
- 不況を嘆くのではなく、この変革の時代にあつて女性経営者ならではのパワーと信念を持ち、明るい日本経済に向けて勇氣ある提言、活動を起こす時と思ひます。
- グローバルに、明るくさわやかな知性と、団結力みなぎる委員会を目指します。

委員会報告

社会問題委員会

女性の感性と責任を十分に発揮して



副会長
(株)吉香 社長
吉川 稲美

かつては想像すら出来なかつたような若年層による凶暴な事件や不可解な事件の数々は、今の日本社会の不安や不透明さをそのまま反映、この国の行く末を案じます。

社会問題委員会では、そういった現代社会を築きあげてしまった大人としての責任を感じ、いま私たちに出来る身近な、根本的な事から問い直し考えに行きたいと思っています。具体的には、健全な生活の探求テーマとして、「教育としての食文化の見直し」や、「介護を受けない充実した老後とは」といった視点からの考察。

また、環境問題に対する広報活動の協力も予定しています。女性の感性と責任を十分に発揮して次代へ何を伝えていけるのか……。

日本人としての誇りを取り戻すことにつながるかと考えております。

委員長を始めとし、委員の思いを一つに円滑な活動のため協力させていただく所存です。

失われてしまった大切な何かを取り戻すために



委員長
(株)有高山-アパートセンター社長
有野 昭子

戦後から五十六年、我が国は経済的には素晴らしい発展を遂げましたが、大切な何かが失われてしまったのでしよう。命の重さ、尊さ、人間愛、礼節、伝統文化に対する意識……。

最近の世相は目を覆いたくなる事件ばかりです。青少年による凶悪犯罪、我が子の虐待等、かつては想像だにできなかったことが毎日のように新聞・テレビを賑わしています。日本はこれからどうなっていくのでしょうか。

この度、当委員会として数ある社会問題の中から、二つの事柄を選んで取り組むことにしました。一つは教育問題から「食育」について。最近多くなっている「切れる」子どもの原因の一つに食事が関係しているといわれているからです。

また二つ目は高齢化社会問題から「介護」について取り組んでいく予定です。当委員会の皆様はもとより、会員の皆様方のアドバイスを期待しております。

交流・広報委員会

熱く進み始めた委員会と連携して



副会長
(株)ポイント 社長
石井 沙与子

この度、新会長のもとで、交流・広報委員会を担当させていただくことになりました。

交流では年の始めに会員交流の場として新年懇親会を、また研修会、見学会等を企画開催。広報は年2回の機関誌「東商LADY」を発行して会員皆様の情報交換の場として参ります。

始めはこの委員会、この両方を企画実行していくのは、なかなか大変なことではと心配いたしておりましたが、ご参加いただきました方々の力強い企画力、実行力は誠に頼もしく、会員に喜んでいただける催しの開催や機関誌の発行が出来ると思っております。

この難しい時代の中、会員相互の交流と情報交換、そして情報発信に重要な役割を持つこの委員会は熱く進み始めました。

現在在籍の会員の方々が励まし合い、協力し合っつてしっかりと連帯感を持てるように、そして新会長のもとで出来る限り皆様のお役に立ちたいと願いつつ、会員活動、会議をすすめております。

皆様のご協力とご参加をお願い申し上げます。

観て、聞いて、参加してふれあう会へ



委員長
(株)観有社 社長
井上 智英子

交流・広報委員会としては、交流の基本となるメンバーの「親睦と交流」そして広報の務めである「情報の記録と反映」に尽力していきたいと思っております。その具体的活動としては、各催事の企画と立案、実行（新年懇親会、サークル親睦会、旅行会など）を通し、女性会会員相互の友誼、親睦を更に向上させることを目的とし、一人でも多くの会員が積極的に参加でき、楽しめるプログラムを企画、推進できればと願っております。

また新人会員のフォローアップにも努め、会員一人一人が互いにコミュニケーションし、友情を育み、心と心をつなぐことよって、質の高い女性会活動、そして広報活動を目指す所存でございます。

新会長のもと、「観て、聞いて、参加してふれあう」をテーマに会員相互の意見を反映させ、委員会全員で進めて参ります。まだまだ浅学非才の身ですが、精一杯任期を務めて参りたいと思っております。皆様方のご意見、ご指導、ご協力を心よりお願い申し上げます。

第201回例会



日時 平成13年7月12日(木)
午後5時30分

場所 東商スカイルーム

講演 「これからの日中関係〜中国人から見た日本」

講師 孔 健氏

今回ご講演いただいた孔健氏は孔子の第75代目の子孫。緒帝王の死後、その家系は全て抹殺されたが、孔子の教えと論語は安定社会における帝王学であり、政治とは無関係であったため現在でも家系が存続しています。始めに孔氏は講演の中で中国人と日本人の気質を話されました。

中国人は大陸的、騎馬民族で厳しい自然に挑戦し、食べられるものは何でも食材にするという歴史環境の中で生きてきた民族、気が長く商売人の気質としては世界一。一方日本人は山紫水明の穏やかな自然と島国。集団で働く農耕民族であ

り、物作りに優れた職人氣質。

次に中国は地域的特性が強く川を越える(川といっても日本人が想像するような川ではなく、大河、海のように広い川のことです)と気質も言語も異なり、それを次のように分析されました。

広東人はドイツ人的気質。3kを厭わず物作りに精を出す。上海人はフランス人的気質。メリットがないと動かないがファッション感覚は素晴らしい。そして北京人はイギリス人的気質で政治に関心が深い。

また、雲南省は日本人の源流と言われ、古くから米作を行い、食事、生活習慣、気質とも日本人との類似点が多いと述べられました。

その後、中国でビジネスを展開、成功するにあたっては、まず地域を選ぶことも大切で、それ以上に重要かつ必要なことは信頼できる中国人の友人を得ることです。その上で確実な情報を入手することが肝要であると話され、現地に工場を借りて委託加工し、販売企画をする。このような手順で始めることが成功に結びつくとまとめられました。

21世紀は、中国の件費の安さと日本の優れた技術開発力のタイアップで日中関係は発展すると展望を述べ、講演を終了しました。

民族の考え方、生活習慣の相違はあるが、まず心の通じ合う友を得ることが仕事・人生の上で大切であることを実感させられました。

その後2、3の質疑応答がなされ、有意義な雰囲気の中閉会しました。

記 野末泰子

華花クルーズ

八月十一日。その日、港から出るシンフォニーは二千六百八十トンの瀟洒な船。十六時五〇分いよいよ乗船。齋藤会長を始めメンバーは三〇名。東京湾をクルージングしながらのディナータイムは約二時間。

海上から見える林立するビルルの東京はニューヨークのマンハッタに勝るとも劣らない眺め。おいしいフランス料理とワインでホロホロ気分。

メインディッシュは一万二千発の花火。特別室のプライベートデッキならではのゆっくりとした鑑賞。

迫りくる近さで、矢継ぎ早に打ち上げあげられる花火に会員たちは歓声の連続。百花繚乱と炸裂音は魂にまで響き渡る。普段は峻厳な皆様も満足気分で華花笑顔。二〇時二〇分、無事終了。

素晴らしい命の洗濯でした。

記 八木美重子

東商女性会会員増強推進運動「キックオフ大会」報告

去る九月十二日(木)東商女性会会員増強のための決起大会が東商スカイルームにて行われた。凛として笑顔と感謝と改革の力をスローガンのもと女性会メンバーが一同に会した。

始めに齋藤会長から「東商女性会の基盤増強運動こそ自分の向上、皆様の向上、そして東京、日本経済の向上と活力へとつな

がります。皆様、力を合わせましょう」と挨拶された。

次に来賓の東京商工会議所常務理事の川村様より「凛として、いい言葉です。女性ならではの発想と行動力が今こそ求められています」。また桜木理事事務局長様より「男女共同参画社会の礎となるように頑張ってください」とそれぞれ激励の言葉を頂いた。次に事務局より、推進運動の詳細と東西南北の各地域エリア担当会員が紹介され、その後、吉川副会長より「目標に向かう意志、強い意志が東商の、日本の、そして次代の子供たちの為に必要だ」と乾杯の挨拶がなされた。

熱気あふれる雰囲気の中、出席者同士、情報の交換を行い、しばし歓談。

最後に山崎副会長が「出来ると思えばな

んでも出来る。出来ないこと、しないことは違います。皆さん、出来ると思つてともに臨みましょう」とまとめ、参加者全員が満を持して、女性会躍進の志を決意。午後7時、滞りなく閉会された。



東京商工会議所女性会
500会員体制実現を目指すキックオフ大会
～凛として 笑顔と感謝と変革の力～

みなさまのご質問にお答えいたします

東商女性会の入会資格や入会方法は？

A 入会資格は、東京商工会議所の会員事業所（個人・法人・団体問わず）の女性経営者又は役員の方。（東京商工会議所の会員事業所でない方は、同時に東京商工会議所の加入の手続きをさせていただきます）

入会方法は、所定の申込用紙に必要事項を記入の上、事務局（東京商工会議所組織課）まで提出いただきます。会費は入会申込受付後、請求書をお送りいたします。会費額は年会費として17,000円をご負担いただきますが、初年度会費につきましては翌加入月によって金額が異なります。

※1 入会には入会金〔法人二千円、個人千円、団体三千円〕と年会費〔法人（資本金より基準設定）個人1口（一万円）以上、団体1口（一万五千元）以上〕がかかります。詳細は東京商工会議所事務局（32831757）まで

※2 10〜12月加入は半額、1〜2月加入は1/4、3月加入は無料となります。（但し、初年度会費のみ）

委員会活動以外で交流がはかれるイベントは？

A 年間3〜4回行われる例会（懇親会付きの講演会・セミナー）、ビジネス交流を目的にしたネットワーキング例会、総会、新年懇親会、全国・関東商工会議所女性会連合会などの定例イベントのほか、視察会や他団体（海外も含む）との交流会なども行われております。ご案内は、DMやファクシミリにて随時ご送付しております。また今後はこの「東商LADY」の中にもご案内して参ります。その他電話などで事務局まで（328317577）お気軽にお問い合わせ下さい。

A 困ったことが起きた時の相談窓口がありますか？

A 女性会に関するご相談やご質問は、担当事務局の組織課までお問い合わせ下さい。

また経営にまつわるご相談や情報の入手につきましては、東商本部の中企業相談センター（328317700）または、各区にございます支部へご相談下さい。

新入会員のご紹介

※2001年1月〜9月12日現在まで

氏名	事業所名	業種
錦織 竝	(株)三ツ星商店	模型玩具卸売
山中 光江	(株)トリイヴィラ	自然食品販売
小林 栄子	(株)東京信友	福祉機器の製造販売
樋口 孝子	(有)日本シンコー	化粧品製造業
平木 幸子	(名)平木製菓	手焼き菓子製造販売
伏見 幸恵	(株)スタジオ・キーストン	イラスト、デザイン
谷村 晃甫	華アカデミー	フラワーアレンジメント教室
安光あづさ	アイエスケー・コンサルティング(株)	経営コンサルティング
奥谷 芳子	(有)竿宗本店	煙草販売、飲食店
西内久美子	コミュニケーション・アワープログラム(株)	教育サービス業
相坂柚火子	(有)編集工房じゅわ樹	出版物、印刷物の企画・編集
高山 光江	(株)コーヤマ	印刷業
三輪喜久子	三輪商工(株)	健康食品・機器製造販売
石嶋 絵理	(有)マリーチ	飲食業、メンタルヘルスカウンセリング、不動産
田邊 衛子	三共技研(株)	電気設備設計
谷川 花子	カメヤマ(株)キャンドルハウス事業部	キャンドルメーカー
舟木いさ子	ヤクモ(株)	防振・防音エンジニアリング
木内由美子	東京羅漢友の会(有)	健康食品卸売
南部 正枝	南部行政書士社会保険労務士事務所	専門サービス（許認可申請、労働社会保険手続）
山際美登里	(有)パールジュエリー美登里	真珠、その他宝石販売

情報ファイル

東商主催セミナー

東京商工会議所では次のようにハイレベルな講座を開催しております。奮っての受講参加をお待ちしております。

No.1 2001年秋の講座研修 プログラム／主な講座案内

- ◎ 経営管理基礎講座
- ◎ 会社役員のための法律実務講座
- ◎ 管理者能力実践コース
- ◎ 中堅社員レベルアップ講座
- ◎ 若手社員フォローアップ講座
- ◎ 通年採用新入社員講座
- ◎ 中堅・中小企業のための賃金戦略講座
- ◎ 中堅・中小企業のための役員報酬講座
- ◎ 「中級」債務管理回収講座
- ◎ 「初級」債務管理回収講座
- ◎ 資金繰り実務講座
- ◎ 経営幹部のためのマネジメント講座
- ◎ トップセールスマン(男女)
- ◎ 養成コース「合宿」
- ◎ 新任担当者のための貿易入門講座
- ◎ 輸出担当者実務講座
- ◎ 輸入担当者実務講座
- ◎ ビジネス実務法務2級検定対策講座
- ◎ ビジネス実務法務3級検定対策講座
- ◎ カラーコーディネーター2級検定対策講座

No.2 パソコン講座

新入社員から経営者まで、初心者からプロ仕様まで。個人レッスン感覚ですぐに役立つパソコン講座。お好きなコースをお選び下さい。

主なコース

- ビジネス実務編
 - パソコン入門。熟年パソコン入門。ワードエクセル。パワーポイント。データベース。
 - マルチメディア編
 - インターネット。Eメール。
 - ホームページ作成
- 各講座コースの詳細につきましては東京商工会議所研修センターまでお問い合わせ下さい。

TEL 03 (3283) 7650

女性会年間スケジュール (各委員会)

各委員会では次の通り、勉強会及び講演会、イベントを企画予定しております。詳細は各委員会までお問い合わせ下さい。

- ◎ **社会問題委員会**
本委員会開催 (2回 時期未定)
- ◎ **交流・広報委員会**
本委員会開催 (毎月1回)
新年懇親会・2002年1月22日開催
- ◎ **情報ネットワーク委員会**
委員対象パソコンスクール(11月開催)
委員会内講演会 (12月6日開催)
女性会ホームページ更新(2002年1月)
- ◎ **経営問題委員会**
税制問題に関する勉強会 (11月開催)
男女共同参画問題に関する勉強会 (2002年2月開催)

イベントスケジュール

- 例会**
講師 茅野 亮氏 (株式会社すかいらーく最高顧問)
2001年10月10日(水)
- 全国商工会議所女性会連合会総会
岐阜大会** 2001年11月21日(水)
- 新年懇親会** 2002年1月22日(火)
帝国ホテル(光の間)
- 関東商工会議所女性会連合会共催講演会**
2月開催予定

Tosho Ladys Magazine

東商Lady

2001年10月5日 創刊号

発行所
東京商工会議所総務部

発行人
東京商工会議所女性会
会長 齋藤朝子

編集人
東京商工会議所女性会
交流・広報委員会
スタジオキューブ

事務局だより

女性会の皆様、この度は「東商LADY」創刊、まことにおめでとうございます。このコーナーでは女性会情報だけでなく東商本体や他団体などの情報、また事務局からのちょっとしたお知らせ等を掲載いたします。今回は第1回目ということで事務局の紹介をさせていただきます。東商女性会の事務局は、東京商工会議所総務部組織課に置かれており、現在、課長の大日方(おびなた)、鳥光(とりみつ)、城戸口(きどぐち)津田(つだ)の4名にて担当させていただいております。

女性会以外には組織基盤強化のための会員増強、役員選出のための議員選挙などが主な担当業務です。500会員を目標とした女性会の会員増強がスタートいたしました。東商本体の会員増強にも併せてご協力下さいますようお願いいたします。

編集後記

スポーツや行楽の絶好の季節、そして収穫の秋を迎えました。この度、新生女性会では「東商LADY」として先人の知恵を生かした冊子を取ることが出来ました。安岡氏の言葉に「無理をして形を与えても、内容がないものはいつしか消えていく。そのかわり生きている時に、人々の心の中に何かを残すことが出来れば、それは末代までも続く」と。そのキーワードは「何かを残す」ことにあるようです。広報委員としてスタッフ一同、情報の記録と反映に今後も努めていきたいと思っております。最後になりましたが、創刊号にお言葉を添えていただきました山口会頭はじめ齋藤会長、そして副会長、各委員長の皆様方、ご声援、ご協力のほど、誠にありがとうございました。

記・井上智英子

